

**【表紙】**

【提出書類】	意見表明報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年 2月18日
【報告者の名称】	株式会社ケアネット
【報告者の所在地】	東京都文京区本郷四丁目37番17号
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区本郷四丁目37番17号
【電話番号】	(03) 6801 - 0111 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 角谷 芳広
【縦覧に供する場所】	株式会社ケアネット (東京都文京区本郷四丁目37番17号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

## 1【公開買付者の氏名又は名称及び住所又は所在地】

名称 ケアネット・イノベーション投資事業有限責任組合

所在地 東京都港区東新橋二丁目7番7号

## 2【公開買付者が買付け等を行う株券等の種類】

普通株式

## 3【当該公開買付けに関する意見の内容、根拠及び理由】

### (1) 本公開買付けに関する意見の内容

当社は、ケアネット・イノベーション投資事業有限責任組合（以下「公開買付者」といいます。）による当社普通株式を対象とした公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）の実施につき慎重に検討を重ねた結果、本公開買付けが、今後の当社のさらなる成長・発展と持続的な企業価値の向上に資すると判断し、本公開買付けに賛同の意を表明いたします。なお、本公開買付け価格の妥当性につきましては、株主の皆様には判断を委ねることといたします。

本意見については、平成21年2月17日開催の当社取締役会において、出席した当社取締役の全員一致で決議いたしました。なお、やむを得ず欠席した1名の当社取締役からも、当該取締役会に先立って、同様の意見をいただいております。また、社外監査役を含むいずれの当社監査役も、当社取締役会が本公開買付けに賛同するとの意見を表明することに特に異議がない旨の意見を述べております。

なお、当社取締役のうち、特別の利害関係を有する者はおりません。

### (2) 公開買付者が本公開買付けを行う背景と目的

当社は、平成21年2月17日開催の当社取締役会において、株式会社葦の会（以下「葦の会」といいます。）との間で、事業提携に関する基本合意書（以下「本事業提携契約」といいます。）を締結する決議をいたしました。葦の会は、医薬卸関連企業9社（以下「葦の会グループ卸」といいます。）がそれぞれ持つ情報や資源を連携することを目的として、共同出資・運営している企業体であります。公開買付者は、この葦の会グループ卸のうち、株式会社アステム、株式会社バイタルネット、株式会社ケーエスケーの3社を有限責任組合員とした投資事業有限責任組合であります。また、同日付けの当社取締役会において、葦の会グループ卸と新たな事業展開を展望した事業提携の促進を図ることを目的として、公開買付者、葦の会とその関係会社・特別関係者（以下「公開買付関係者」といいます。）が、当社普通株式の総株主の議決権の30.00%以上の取得を目指し、そのための第一段階として、本公開買付けにおいて、当社普通株式の総株主の議決権の20.00%を上限とした買付けを行うことを定めた資本提携に関する基本合意書（以下「本資本提携契約」といいます。）を締結する決議をいたしました。

なお、本公開買付けの応募株式数には、下限を設けておりません。

### (3) 本公開買付けに関する意見の根拠及び理由

当社は、実践的で役立つ医学・医療情報を「短時間で楽しく、分かりやすく習得できる」コンテンツを制作し、インターネット、衛星放送、およびDVDを用いて医師・医療従事者に対して提供しております。また、これらの情報伝達チャネルを活用し、製薬企業に対しては営業・マーケティング活動を支援する事業を展開しております。当社は、医療現場のニーズに応え、より多くの医師・医療従事者との関係を強化することが製薬企業向けのサービスにおける競争力を高め、ひいては企業価値の向上につながるものと考えております。現時点において、当社より定期的に情報提供を受けている医師数は8.4万人、うち開業医は約3万人であります。

一方葦の会グループ卸は、9社合計で売上高約2.2兆円、医薬品卸会社の営業担当者（以下「MS」といいます。）数は約4,500人であり、医薬品卸としては最大手の規模に匹敵いたします。また、各地域の医師、特に全国10万人といわれる開業医との強固な関係を有しております。

当社と葦の会グループ卸は、それぞれの強みであるインターネットチャネルとMSを活用した人的チャネルを相互補完的に活用することで、特に診療所開業医市場における事業機会の拡大が期待でき、ひいては製薬企業向けサービスの向上も図ることができると考え、両社は先般より事業および資本提携に関して協議を重ねてまいりました。

その結果、医師会員の獲得促進、診療所開業医データベースの整備・構築によるサービス力向上、当社の強みであるインターネットを活用した製薬企業向けサービスにMSの営業活動を組み合わせたサービス開発などの取り組みを通じてさらなる売上の拡大、および企業価値の向上が図れるものと考え、平成21年2月17日付けで葦の会と本事業提携契約を締結し、同日付けで公開買付者と本資本提携契約を締結いたしました。今後当社は、葦の会との連携強化を推進しつつ新たな成長に向けて企業価値最大化を目指してまいります。

なお、本資本提携契約には、事業提携によるシナジーを早期に顕在化させる目的で、公開買付者が当社社外取締役にふさわしい有為な人材を1名以上推薦し、これを当社株主総会の議案として受け入れることを検討することや、公開買付関係

者が、当社普通株式の総株主の議決権比率の40.00%を超えることのないように上限を設定し、当社の普通株式を株式会社東京証券取引所マザーズ市場において上場維持することを両社合意しております。

次に、公開買付者は、本公開買付けにおける買付価格を検討するにあたり、第三者算定機関である株式会社ブルータス・コンサルティングから提出された株式価値算定書（以下「算定書」といいます。）を参考にいたしました。株式会社ブルータス・コンサルティングは当社株式価値の算定方法を検討した結果、市場株価方式およびディスカунテッド・キャッシュ・フロー方式（以下「DCF方式」といいます。）の各手法を用いて当社の株式価値の算定を行いました。算定書によりますと、平成21年2月3日を基準日とした市場株価方式では、当日28,000円、1ヶ月（平成21年1月4日から平成21年2月3日まで）平均30,722円、3ヶ月（平成20年11月4日から平成21年2月3日まで）平均33,051円という算定結果が示されておりました。平成20年12月31日を基準日としたDCF方式では、59,000円から64,000円のレンジが当社の株式価値の算定結果として示されておりました。また、当社の株価動向については、過去6ヶ月間（平成20年8月17日から平成21年2月16日まで）の株価は、最高値46,800円から最安値25,200円の間で推移し、また過去1ヶ月間（平成21年1月17日から平成21年2月16日まで）の株価は、最高値31,700円から最安値25,200円の間で推移しております。公開買付者は、算定書の市場株価方式およびDCF方式による当社の株式価値の算定結果、当社株価動向、当社による本公開買付けへの賛同の可否および本公開買付けの見通し等を総合的に勘案し、かつ当社と協議・交渉した結果等も踏まえ、本公開買付けにおける買付価格を1株当たり57,000円と決定いたしました。なお、本公開買付けにおける買付価格57,000円は、平成21年2月16日までの過去6ヶ月間（平成20年8月17日から平成21年2月16日まで）の株式会社東京証券取引所マザーズ市場における当社株式終値の単純平均値35,679.67円（小数点以下第三位四捨五入）に対して59.75%（小数点以下第三位四捨五入）のプレミアムを加えた価格であり、過去3ヶ月間（平成20年11月17日から平成21年2月16日まで）の当社株式終値の単純平均値32,479.83円（小数点以下第三位四捨五入）に対しては75.49%（小数点以下第三位四捨五入）、過去1ヶ月間（平成21年1月17日から平成21年2月16日まで）の当社株式終値の単純平均値28,493.00円（小数点以下第三位四捨五入）に対しては、100.05%（小数点以下第三位四捨五入）、直近の平成21年2月16日の当社株式終値27,800円に対しては105.04%（小数点以下第三位四捨五入）のプレミアムを加えた価格であります。

なお、公開買付者は、平成21年2月17日時点において、当社普通株式を336株（当社の議決権数の0.64%（小数点以下第三位四捨五入））保有しております。

当社取締役会は、本資本提携契約の締結にあたり、当社株主の皆様の利益に配慮して、公開買付者と交渉を重ねてまいりました。その結果、公開買付者から提示された本公開買付けにおける買付価格は、現在の当社株式の株価を大幅に上回るものであり、株価との対比で見れば、当社の株主にとって利益をもたらす可能性が高いものと考えております。しかしながら、当社取締役会は、昨今の株式市場全般にわたる株価の低迷により、株式会社東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の株価自体が当社の企業価値を適正に反映しているとはいいい難い側面もあることや、当社として第三者算定機関に株式評価を依頼していないことから、買付価格が、公正な株式価値を反映したものとまでは言いきれない可能性があるとも判断しております。そこで、当社取締役会は、本公開買付けが、本事業提携契約および本資本提携契約の目的を遂行するために重要であり、今後の当社のさらなる成長・発展と持続的な企業価値の向上に資するものであると判断し、本公開買付けに賛同の意を表明いたしますが、本公開買付けに応募するか否かについては株主の皆様に判断を委ねることといたします。

なお、当社役員は、引き続き当社株式を保有し、今後の企業価値向上に最大の努力を行っていく所存であるため、本公開買付けには応募しない意向であります。

4【役員が所有する株券等の数及び当該株券等に係る議決権の数】

氏名	役名	職名	所有株式数 (株)	議決権数(個)
詫摩 直也	代表取締役社長	-	865	865
藤井 寛治	取締役副社長	マーケティング調査事業部長	723	723
姜 琪鎬	取締役	医療コンテンツ事業部長	406	406
廣瀬 光雄	社外取締役	-	60	60
宮本 巖	社外取締役	-	-	-
藤原 啓三	監査役(常勤)	-	-	-
浦野 雄三	監査役	-	-	-
佐藤 敬幸	監査役	-	120	120
計	-	-	2,174	2,174

(注) 役名、職名、所有株式数および議決権数は、平成20年9月30日現在のものです。

5【公開買付者又はその特別関係者による利益供与の内容】

該当事項はありません。

6【会社の支配に関する基本方針に係る対応方針】

当社は、平成20年6月25日開催の定時株主総会において「当社株券等の大規模買付行為等への対応方針(買収防衛策)」を導入しておりますが、本公開買付けに関しては、平成21年2月17日開催の当社取締役会において同意する旨を決議しており、買収防衛策に規定する大規模買付行為には該当いたしません。

7【公開買付者に対する質問】

該当事項はありません。

8【公開買付期間の延長請求】

該当事項はありません。